

ありが隊新聞



於保樹

於保美里

山本

於保樹の活動報告

林業

薪、チップ用の広葉樹の伐採を大方終えることができました。薪の在庫が少なくともあり、とりあえず軽トラ7杯分ほど運びました。協議会の方が薪割りを進めてくださりありがたい限りです。また、雨降りや時間があるときに進めていかないといいけませんね。ただ、生木なので早く乾燥してほしい！なるべく乾燥した薪を提供していきたいです。

ラジキャリの準備は予定通り進み、残り少しで落ち着きます。無事に怪我なく、事が進んでよかったです。

薪棚にも空きがあるので少しづつ進めて来年用の薪も揃えていけなければなりません。薪棚が埋まっていくと達成感もあり嬉しいものです。

この現場とは別に、地区の方より針葉樹の山を伐ってほしいと声を掛けていただきました。この現場もラジキャリやクレーンを利用して集材していく予定です。薪の調達も同時平行で進めていかなければいけないため、計画的に作業を進めていきます！



ラジキャリ準備の様子

お祭り練習

12月13、14日で練習を行いました。今回は遠方から、7人ほど来てくださりありがたい限りです。地区の方はもちろんのこと、関係人口の方々とも舞の足の運び方や動き方を話しながら練習することができ、非常に貴重な時間です。足の運び方や、八の字の意識、役代わりのタイミングなど、のメリハリなどとにかく難しい。舞に夢中になったりすると、意識が逸れて後々後悔することが多々あり。

やはり、周りが見えにくくなったり、太鼓の音が聞けないのだろうか？まだ、正直よくわからない。

太鼓はよくよく聞きながら舞っているつもりだが、いざ太鼓を叩こうとするとこんがらがらる。一体なぜだろう。悔しい。舞っている中で、スピード感、移動時の跳ぶ跳ばない、大きくするタイミングなど個人差が生じる。まだ、自分は合わせるときに焦って動いたり、中途半端に動いてしまったりが多々ある。どうやったら、スムーズに相手に合わせることができるとか。無理して合わせすぎると必要もないのか？ただ、外から見て全体に綺麗にまとまっているようにするには合わせる必要があると感じる。どうなのかならうか。本当に難しい。

話を聞くに、教わっている地区の方々の一世代上の方々もマイペース・スピード感がある方などいたらしい。しかし、いざ、一緒に舞うとぴったり揃って非常に綺麗であるとのことでした。自分が経験不足なのは当然だが、綺麗に舞うためにはなにが大事か。考える。頑張りますよ！！



舞の練習



囲炉裏で休憩

於保樹の活動報告（続き）

お祭り練習

先日、ドングリ向方学園にてクリスマス音楽祭が行われ、生徒たち全員で順の舞を披露していた。一生懸命舞っており、なんだかとても感動した。終わった後には、次は三つ舞や四つ舞も挑戦したいですと！嬉しいな！自分も頑張ります！

つぶやき

先日、去年除伐をした現場の測量を森林組合の方に教わりながらやらせてもらった。その際に、補助金を貰うこともあり対象範囲・除地について教えてもらった。

既存の道は除地扱いとのことだった。不思議な気分になりました。確かに、道には除伐対象木は生えていないのだが、わざわざ除地にして、補助金の対象外にする必要があるのかな？その道があるからこそ、将来的な間伐などの作業で効率的に進めたりできるだろうに。不思議だな。まあ、国の補助金だから堅いことを言うのだろうけど、それなら補助金の金額を上げるとか、現場の人が気持ちに余裕を持って作業に臨めるよう配慮してくれたらどうなのかなと思っってしまった。以前、最も危ない仕事は切り捨て間伐かなと聞いたことがある。確かに、狙った場所に倒さないといけないし、少しでもミスすると後処理が大変。死と隣り合わせの作業なのに、補助金の額は。悲しくなるほどでした。

ご報告

この度、私は一身上の都合により、地域おこし協力隊をやめることになりました。活動にご協力いただきありがとうございました。協力隊はやめました。今後とも天龍村向方地区におります。皆様にはお世話になると思いますので、改めてよろしくお願い致します。

於保美里

11月の活動報告

山本亜矢

【農林業公社にて】

パプリカ、十久保南蛮、ていざなすなど、収穫が終わり畑の片づけが始まりました。定植も大変だったけど撤去もなかなかの重労働。しっかり根付いているので抜くのも大変です。そして、ていざなすの大きな棘には相変わらず悩まされています。

同時にネギの収穫も始まりました。梅雨時期ころからあんなに草取りと土寄せに明け暮れていたのに、思っていたよりも育っていない様子。自分の感覚では太いと思うものも、出荷サイズでは一番格下であることに驚きを隠せません。

今年4月に地域おこし協力隊として農林業公社に配属され、一番最初に収穫したのがサニーレタスでした。当時はすでに立派に育ったものをただひたすら切って収穫していましたが、11月にはそのサニーレタスの育苗が始まりました。小さな種を小さなポットに植えて、これがどんな過程を経てあの大きさに育つのかに興味がわくと同時にもうすぐここに来て1年が経つというのも実感します。

【手揉み製茶技術競技大会】

静岡県藤枝市で行われた、手揉み製茶技術を競う大会を見学させていただきました。会場に充滿していたお茶の香りと熱気に包まれてとても心地よかったです。手もみ製茶は昨年、登録無形文化財として選出されています。選手の中には若い方も多く、外国人の方も出場されていました。習得に時間はかかると思いますが、私も手揉み製茶ができるようになりたいと強く思えた一日でした。

